

# 放射線測定結果のおしらせ

☑役場持ち込み食品測定結果 (単位:Bq/kg)

検体名	検査日	栽培(採取)地	検査結果
シイタケ(原木)	3/25	堤	88
ヨモギ	3/27	字中の倉	不検出
ヨモギ	3/31	大谷字鷺沼入	不検出
シイタケ(原木)	3/31	堤	126
シイタケ(原木)	4/7	大河原町	57
シイタケ(原木)	4/7	上大谷	89
シイタケ(原木)	4/8	大谷字見城前	237
シイタケ(原木)	4/8	大谷字見城前	127
ヨモギ	4/10	大河原町	不検出
タラノメ	4/18	堤	不検出
タラノメ	4/21	新寺	不検出
ワラビ	4/21	新寺	不検出

※使用測定器…NaIシンチレーションスペクトロメータ「EMF211」及び「CAPTUS-3000」

☑水道水の放射性物質測定結果

(測定:東北大学・宮城県 単位:Bq/kg)

採水場所	測定期日	測定結果
南部山浄水場	3/24	不検出
金ヶ瀬揚配水場	4/15	不検出

☑町内各施設の環境放射線測定結果(測定日:4/1~14 単位:μSv/h)

施設名	測定結果			施設名	測定結果		
	地上1m	地上50cm	地上5cm		地上1m	地上50cm	地上5cm
大河原小学校	0.10	0.11	0.10	中部5号公園	0.12	0.13	0.15
金ヶ瀬小学校	0.10	0.10	0.10	中部6号公園	0.12	0.13	0.14
大河原南小学校	0.10	0.10	0.10	中部7号公園	0.12	0.13	0.15
大河原中学校	0.08	0.08	0.08	中部8号公園	0.13	0.14	0.16
金ヶ瀬中学校	0.15	0.16	0.17	中部9号公園	0.13	0.13	0.15
桜保育所	0.11	0.13	0.16	緑町公園	0.13	0.14	0.15
上谷児童館	0.13	0.14	0.15	新古川公園	0.12	0.12	0.13
金ヶ瀬カトリック保育園	0.12	0.12	0.14	南平公園	0.10	0.11	0.12
第二光の子保育園	0.06	0.06	0.05	小島1号公園	0.09	0.11	0.10
第二光の子保育園	0.12	0.13	0.16	小島2号公園	0.12	0.12	0.15
大河原カトリック幼稚園	0.10	0.10	0.10	小島3号公園	0.10	0.11	0.11
駅前広場	0.07	0.08	0.08	小島4号公園	0.11	0.11	0.12
東部グラウンド	0.13	0.15	0.17	広表1号公園	0.08	0.09	0.09
役場玄関前	0.08	0.10	0.11	広表2号公園	0.08	0.08	0.09
中島公園	0.11	0.12	0.12	広表3号公園	0.06	0.07	0.07
甲子公園	0.12	0.13	0.14	未広公園	0.12	0.12	0.12
不動公園	0.12	0.12	0.13	保料公園	0.12	0.13	0.14
高砂公園	0.12	0.12	0.13	大河原公園	0.12	0.12	0.13
山崎公園	0.10	0.09	0.07	馬取山公園	0.10	0.10	0.11
上谷公園	0.08	0.08	0.07	大河原昆虫公園	0.13	0.11	0.13
旭町公園	0.09	0.09	0.09	大河原南公園	0.13	0.15	0.17
見城前公園	0.08	0.08	0.08	榑田前児童遊園	0.12	0.13	0.15
南桜公園	0.11	0.11	0.10	一軒地児童遊園	0.10	0.12	0.13
東桜公園	0.10	0.11	0.12	上川原児童遊園	0.11	0.12	0.14
西桜1号公園	0.08	0.08	0.08	上町児童遊園	0.09	0.09	0.10
西桜2号公園	0.12	0.12	0.14	福田児童遊園	0.11	0.10	0.12
西桜3号公園	0.10	0.10	0.11	上谷1号児童遊園	0.09	0.09	0.08
東青川公園	0.12	0.12	0.13	上谷2号児童遊園	0.10	0.08	0.09
東原町公園	0.12	0.13	0.15	上谷3号児童遊園	0.08	0.07	0.08
中部1号公園	0.12	0.13	0.14	台部児童遊園	0.11	0.11	0.12
中部2号公園	0.12	0.13	0.14	金ヶ瀬児童遊園	0.11	0.12	0.13
中部3号公園	0.13	0.13	0.15	丑越児童遊園	0.11	0.12	0.14
中部4号公園	0.13	0.13	0.14	白鳥児童遊園	0.13	0.13	0.16

※使用測定器…●TCS-172(南小・駅前広場・役場・各公園) ●PA-1000(小中学校・保育所・幼稚園等)

## 町政覚え書き

大河原町長 伊勢 敏

大河原町民が毎年心待ちにしている一目千本桜が、平均日より3日早く12日に満開になった。翌13日(日)は風薫る穏やかな晴天に恵まれ、冠雪の蔵王を眺望できる絶好の花見日和のもと、恒例のイベントが開催され、桜まつり会場に全国各地から大勢のかたにご来場いただいた。町指定無形文化財である郷土芸能の小山田やすとこや堤神楽などがメイン会場で演じられ、来場者をもてなした。

私はここ数日、桜まつり会場を訪れ、満開の一目千本桜を愛でていた。また、村田町、柴田町、角田市、山元町などに移動した際に車窓から満開の桜や冠雪の蔵王連峰が目に入り、春の景色を楽しんでいる。満開の桜は人々の心を和ませてくれる。

この季節になると必ず思い出す光景がある。5・6年生を過ごした大阪府箕面(みのお)小学校への通学路途中には左右に桜並木があり、

新学期の登下校の際に見た、満開あるいは桜吹雪の舞い散る桜並木のトンネルの光景である。

インターネット上の航空写真で調べると、残存していれば樹齢80年程度と推定される、一目千本桜より10年ほど若いあの桜は、そこにはもうない。住宅地が変わつた道の南沿いには桜レジデンスという建物があり、名残をとどめてくれているのが救いである。

古来、日本人はその美しさゆえ、桜を愛してきた。古事記や源氏物語などの古典に登場、持統天皇が吉野山、豊臣秀吉が醍醐寺など歴史上の人物が花見に登場、また、あはれ、をかし(趣おもむきがある)など日本の代表的な美的表現で形容され、桜は日本の文化や歴史と深くかかわってきた。国花の定めはないが、日本では「花」といえば桜を表し、国民から親しまれている。全国各地からの桜愛好者にご覧いただいている一目千本桜の多

☑ホールボディカウンターによる内部被ばく検査結果

平成25年度に実施した結果をお知らせします。

検査実施日と人数	①平成25年6月21/22日・42人 ②平成25年7月26/27日・40人 ③平成26年3月29日・7人
セシウム134及び137(検出下限/セシウム合計600ベクレル)	検査されたかた全員から検出されませんでした
預託実効線量	1 <sup>ミ</sup> シーベルト未満

(検査機関:一般財団法人 社の都産業保健会)

●**ホールボディカウンター検査**:体内に摂取され沈着している放射性物質の種類と量を体外から計測する装置です。今回は特にセシウムの沈着量を計測しています。セシウム以外は自然放射性物質の沈着です。  
●**預託実効線量**:ホールボディカウンターにより計測した、現在沈着している放射性セシウムにより、今後成人では50年間、小児では70年間に受けるであろう内部被ばく線量を示しています。1mSv未満であれば、平時の一般公衆の許容線量が1mSvなので問題はないといえます。\*自然界から受ける放射線量(外部被ばく+内部被ばく)は、世界では年間平均2.4mSv、日本では年間平均1.5mSvです。平時において、自然界の放射線量を超過して被ばくが許容される線量は一般公衆では年間1mSv、放射線作業従事者で年間50mSvと定められています。

第15回

桜への想い  
大切にしたい一目千本桜

くがソメイヨシノで樹齢は約90年で、ソメイヨシノの平均寿命60年を大きく超えている。古木は多くの関係者の支えの賜物である。一目千本桜は、大河原町民の心の中にいと美しい存在として広く共有されている。また、桜を愛する人々はこれからも一目千本桜を観に来ていただこう。あいにくの強風で、本日から散り始めた一目千本桜を惜しみながら、本町の大切な財産である一目千本桜の樹齢を延伸するなど大切にしたいとの思い、並びに、桜を生かした町の新たな展開について、町民の皆さんとともに考えてゆきたいとの思いを改めて強くした。

【4月16日】



美しい環境を守るためにできること

○次世代型住宅補助制度のおしらせ

地球温暖化防止の対策と災害に強い住宅の推進を図るため、本年4月から「大河原町次世代型住宅補助制度」が開始されました。これは、住宅に太陽光発電設備、蓄電池、\*家庭用燃料電池(エネファーム)、自立型高効率給湯器、HEMS、LED照明機器を導入するかに、その費用を助成する制度です。これらの設備導入により、二酸化炭素排出量とエネルギー消費量が削減できると同時に、エネルギーの供給手段を複数持つことで万一に備えることができます。補助の要件などの詳細については、町民生活環境政策係までお問い合わせください。



屋根に太陽光発電設備を設置した住宅(上)とエネファーム(下)

\*1 家庭用燃料電池:ガスを燃料とし発電と給湯を行うシステム。発電時に発生する熱を利用し給湯を行います。

\*2 HEMS:住宅内の電力使用量の可視化や電化製品の制御を行うシステム。

町民生活環境政策係 ☎53-2114

一般/■狼が語る ファアリーモウツト/著

小林 正佳/訳 (築地書館) 政府の仕事でカリブーを殺す害獣・狼の調査に出かけた生物学者が目にしたのは、狼たちが見せる社会性、狩り、家族愛、ほかの動物たちとの関係だった。北極圏の大自然の中で繰り広げられる狼の家族の暮らしを情感豊かに描く。

小説/■小さな異邦人

連城 三紀彦/著 (文藝春秋) 8人の子供と母親からなる家族へかかってきた1本の脅迫電話。「子供の命は預かった、3千万円を用意しろ」だが、家には子供全員が揃っていた。

児童/■ユーモアを楽しむ心が育つあはなし

主婦の友社/編 (主婦の友社) 「はやくちこぶた」「まんじゅうこわい」「カモトリ権兵衛さん」「王さまの耳は口バの耳」など、日本や外国のさまざまな笑えるお話を紹介。

児童/■アイスプラネット

椎名誠/著 (講談社) ぼくの家には、母の弟の「くうちちゃん」がいる。世界中を旅してきたくうちちゃんの話は信じられないような「ほら話」ばかりだけど、とても面白くて...

光村図書の国語教科書(中学2年)に収録された同名短編をベースにした作品。 絵本/■なぞなぞフツフツ

武田美穂/作 (ほるぷ出版) 「ではもんだいです。あしがいつぼんめがみつ、いつもヒカヒカ、これなんだ?」「じつてよ、しんこきき!じゃあね、あね、あしが6ぼん、てが2ぼん、あたまがふたつ、これなんだ?」ふたりのおとこのこのなぞなぞがっせんは、どどんとエスカレートしていきます...

駅前図書館今月の新刊【まちなか本棚】